

安全・適正就業委員会だより

令和3年度安全・適正就業推進大会

7月30日（金）、令和3年度安全・適正就業推進大会（府連合会安全・適正就業委員会主催）がセントノーム京都 平安の間で開催され、当センターからは安全・適正就業委員会担当の野口理事以下、職員計2名が出席しました。

今年度の安全・適正就業標語受賞者は最優秀賞に南丹市、優秀賞に京都市、京丹後市の各シルバーの会員が表彰されました。

なお、当シルバーから推薦した2首は受賞に至りませんでした。応募いただいた会員の皆さん、力作をありがとうございました。

センターが推薦した標語は以下の2首です。

「ちょっと待て 急ぐな焦るな 一呼吸」熊倉 勝彦 作

「お互いに 笑顔で注意 事故防ぐ」松本 久美子 作

表彰式後の講演は、京都陸上競技協会女子駅伝競走大会京都チーム監督渡部博子氏による「夢をつないで～女子駅伝京都チームにできること～」で、京都チームが強いのは地元の応援だけでなく、警察・自衛隊を含め4千人ものサポーターの支えが、40回の大会で17回の優勝に繋がっているとのことでした。

事例発表は「安全就業への取り組み」を当センター山本事務局長が、委員会を中心とした安全就業の取り組みと職域班毎の対策を説明し、「安全就業DVD視聴と制作にかけた思い」では八幡市シルバー池田理事、出原職員が同理事自作のDVDを放映し、制作の経緯説明を受けました。



安全パトロール巡回のようす



除草・民間施設駐車場



除草・精華台緑地



除草・桜が丘3、4号緑地



除草・役場南側歩道